

前代未聞の松戸市長選挙 10名以上の候補者乱立の事態

松戸市長選挙の投票日が6月5日と迫りました。前回の投票率は約30%。市政をより活性化させるためにも、投票率の向上が求められます。

今回の市長選挙で最も注目されている点は、なんといっても立候補者の数でしょう。前回までの最多立候補者は5名でした。しかし今回の市長選挙での立候補者は10名を超える様相で、実に2倍に膨らんでいます。その背景には様々な理由が考えられますが、現職市長への不信感も大きな要因と言えるでしょう。現職市長と市議会との関係は日を追うごとに不安定になり、徐々に悪化してしまっています。今回の市長選挙においても、現職に対して推薦や支持を打ち出している国政政党が一つもないことが、その証左です。



議会と市長との信頼関係が揺らぐことで、市民生活に悪影響が生じることはあってはなりません。公約を着実に実行し、市民や議会と良好な関係を築く市長を選ぶためにも、高投票率のなかで市長選挙を行うことが重要です。

市庁舎移転先はいったいどこに？ 建て替え検討委員会がスタート！

市庁舎の建て替えは喫緊の課題です。耐震性が著しく低い現庁舎は、3.11東日本大震災クラスの地震が発生した場合に、倒壊するおそれがあると指摘されています。来庁者や職員の命を守るためにも、一刻も早い建て替えが望まれます。

市は一度、松戸駅東側の高台に位置する相模台エリアへの移転案を提示しました。しかし、総予算が曖昧である、現地建て替えと比べて不必要な支出増につながる可能性があるなどの指摘を受けて、令和3年の12月議会で白紙に戻した経緯があります。その結果、現時点では①国有地を買い取って相模台に移転する案、②現地建て替え案の2案のいずれかで選択する事となっています。

そして5月23日には、候補地を絞るために専門家や有識者によって構成する「建て替え検討委員会」がスタートしました。

市行政の基盤となる庁舎建て替え地には、多くの市民が関心を寄せています。着実な議論を展開し、適切な答申



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ **みのわ信矢** **検索**

連絡先 松戸市金ヶ作418-94